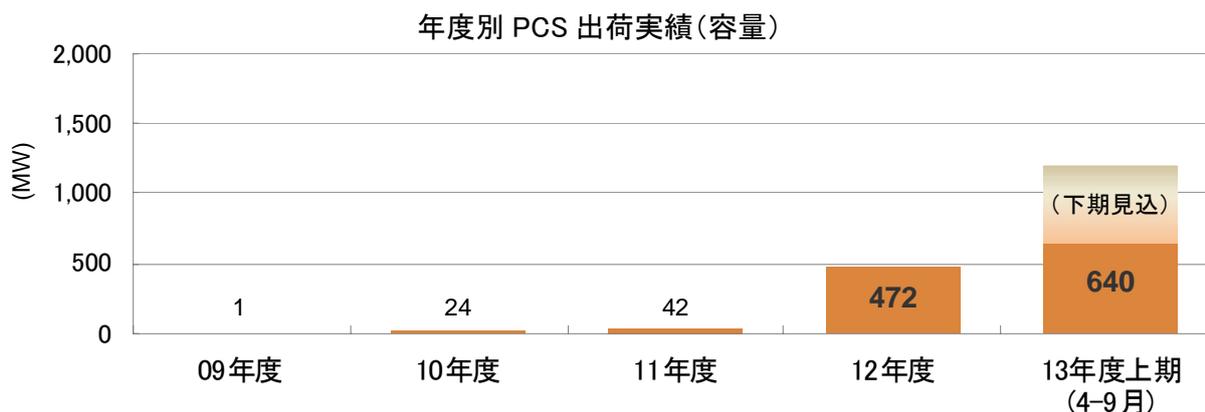
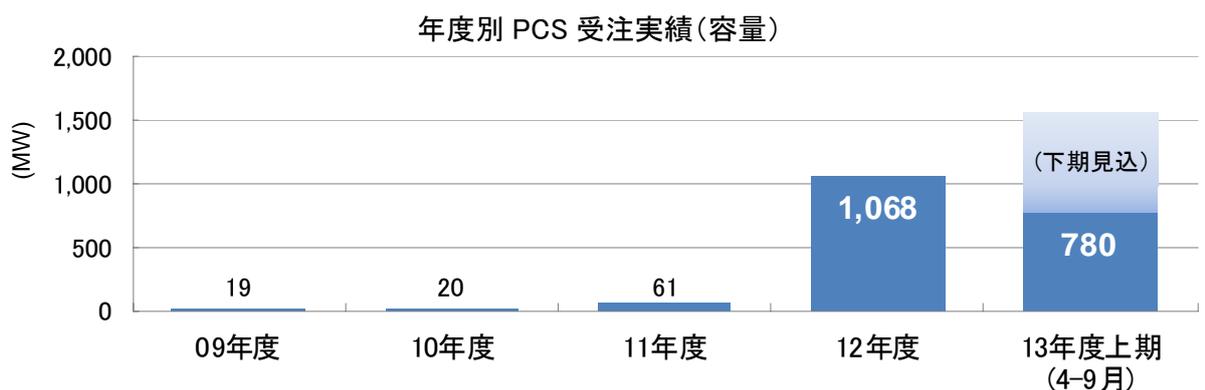


大容量太陽光発電用パワーコンディショナ 2013年度上期 受注・出荷実績のお知らせ

東芝三菱電機産業システム株式会社(以下、TMEIC)(社長:町田 精孝)は、大容量太陽光発電システム用パワーコンディショナ(以下、PCS)の、2013年度上期(4-9月)実績として、受注容量780MW、出荷容量640MWを達成しましたのでお知らせします。

これにより再生可能エネルギーの全量買取制度が開始された2012年7月以降の受注容量は約2GW、この内、出力が1000kW以上のメガソーラは500件以上にのぼります。この容量は太陽光パネルの設置面積にして20平方キロメートル、東京ドーム約430個分に相当します。

TMEICでは、今後の受注・出荷容量ともに同じペースで推移すると予想しており、PCSの拡販・量産体制を継続強化していきます。



リリースに記載されている内容はすべて2013年10月末日現在の実績です。

報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 企画・業務部

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-16 三田 43MTビル Tel: 03-5441-9140 Fax: 03-5441-9125

TMEIC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。